

盛大な慰霊祭に次ぎ

男生は奉天、女生は大連に

全譜代表を決定する第一回ラ
ヂオ児童唱歌コンクールの決
勝は廿九日午前四時半から大
連市南小學校の男生をトップ
に奉へ、齊奏、鈴聲、新京の
哈爾濱、安東、錦縣、牡丹江
の順に廿四組三百六十名の小学
校生徒がそれれ母曲と郷土
の名唄を歌けて、現出曲「日本
の秋」並に隨意曲をそれれ
ての最送局からマイクを通じ
てこの日を目標として練習した

合唱の演奏を發表したが、
げれも出場の選拔校にけり
員に甲乙の差はつけられ、午後
時から甲乙大連音楽學校校長
六名の員がヤマハ楽器
組合、懷柔審查の結果、愛樂
は奉天市立南小學校（男）
と大連市立南小學校（男）
子の頭上に輝いた。なほは
優勝審査委員會で更に上の七
つを審査して表彰した。

は全譜代表に決定した兩校

男生は奉天、女生は

全譜
唱歌
コンク

今夕朝日座開演

雲若の盛況は、師匠井沢を凌ぐものがある。前回は演劇の際に浪曲愛好家の折入場券もつてゐるが、今回は新入場券も景量より發行して示してゐるさうであるから盛況を豫想されてゐる。

満洲産業、創立したこの春創立した満洲産業株式會社は二十八日夜午後六時、ヤマトホテルで各方面招待並に披露宴を張つたのを同社は専ら農工作の輸入製造

ことをいつてゐるから御利用を希ふ。

一齊火を入れる國都

新理技術の向上と能力の伸張を
基礎資料と求めたため講習会能



指頭火花散る
全滿珠算競技
團體優勝中銀に

華協會が國務總理杯を贈け
催した第一回珠算競技大會
廿九日午前九時から新嘉坡
會館で全滿よりぬきの日滿
系選手二百卅四名參加、委員
長長丁銀修商工公會々頭、會
星勢總務局長官士多數觀摩
の下に開かれた
競技は一回六十名つゝ四回

賑やかな國都入

「二一洋服工場（建部永吉）
南側便所の施錠をこぎあげ
侵入した怪漢が工場内にあ
た洋服、狐、シュガー等
皮品二十数點、時價四千餘圓
を窃盗してゐるのを發見四
街署に届出た」

市公署の御
々をさつと
渡すとき

男生は奉天、女生は大連に

校 奉 校 寫 氣 新



往復端書にせよ

今や不足は甚しくなつて、石炭の供給不足は市民生活上の最大脅威として、各方面共が對策に苦心しつゝあり、先般石炭協同組合の協和懇談會に於ては之を以て論ぜず、抑

「話中」の電話は不便

於てこの問題に關し日滿商事及び石炭救済委員會と市民團との間に頻りに討議が繰返へされたが、兩國代表が二十八日午後六時より合同町長會談を開ね、小松吉野町長以下町會長、日滿町事部長、石炭救済會監部支那人、中央連立町會務主任等が出席し、

女子接客係 增員（二部制）

右希望者は本人履歴書環帶御來談乞
面會日時卅一日午後五時ま
合資 豐樂製

至急譲り度し
自家用出物新車同様

新東京自動車
電話(3)二

一、期間 十一月初旬より
五月頃

新 京 樓 木 町 三 五
話 電 ② 六 三 八 八 番

山田

トラツク至急譲る
一九三七年型 フォード二噸
積目下使用中
電話③六九九二番

學校用
一般用
調調調
調調調
硬硬硬
硬硬硬

人像用
軟調
中間調
中間調

アサヒ 宣傳、娛樂、學校
集合風景一般用

薄手	A	半光澤	硬	調
	B	半光澤	硬	高調
	C	半光澤	硬	高調
厚手	D	半光澤	硬	調
	E	半光澤	硬	調
	F	半光澤	硬	調

軍梅心蘭鶴

開店御披露

向寒の折柄各位様の御健康を祈ります
擬て此度下記に銘酒の卸小賣並にコツク酒の店を開店
致しました御進物用に又一とよきのコツク酒の醗酵味
に……是非皆様御利用の程をお願ひ致します

卸小賣
コツク酒
難

吉野町銀座（金事務所所隣）

屋

各係增員（二部制）

